

高等教育 開発課題体系全体図（その1）

開発戦略目標	中間目標	中間目標のサブ目標	プロジェクト活動の例	
1. 教育活動の改善	中間目標 1-1 高等教育機関の多様化による多様な教育ニーズへの対応	履修課程の多様化	コミュニティ・カレッジ/ポリテクニクの開設・拡充の促進 短期プログラムの開設促進 (例: 技術者養成課程、ビジネスコース等) × パートタイムプログラム(夜学など)の開設促進 × 公開大学の設置促進	
		情報通信技術を活用した遠隔教育の促進	× テレビ・ラジオ・電話を活用した遠隔教育 情報通信技術・衛星放送を活用した遠隔教育システム構築及び運用	
		私立教育の促進	× 私立高等教育機関の設置促進	
		地域間協力による高等教育の提供	地域間大学 (regional university) の設置	
		高等教育機関の多様化を可能にする制度整備	× 高等教育機関の設置基準の柔軟化 × 私立教育促進のための法律や税制度の整備	
		1-2 教育活動の質の向上	教員の質の向上	教員に対する技術指導/研修/学位取得プログラムの実施 教員に対する適切な評価の実施 × 報奨制度の確立 × 教員に対する待遇・保障制度(給与、昇進、退職金など)の改善
		学生の質の向上	学生に対する指導/カウンセリング等の実施 入学試験制度の見直し(例: 入学基準や選抜過程の適正化) × 奨学金や貸付資金の適切な付与	
		カリキュラムの改善	適正なカリキュラムの設定(例: 年間授業・単位計画、指導科目内容、実習内容、評価法など) 地域(各国)の高等教育機関間の連携(ネットワーク化等)による履修科目の互換	
		教授法の改善	効率的・効果的な指導法の提案及び研修 情報通信技術を用いた教授法の計画・確立・実施	
		教材の改善	情報通信技術を活用したマルチメディア教材開発・教授活動の促進 教材開発・改善(例: 教師用指導教材、現地語翻訳、マニキュア作成、講義資料)	
1-3 女性/社会的弱者の就学者の拡大	中間目標 1-3 女性/社会的弱者の就学者の拡大	施設・設備の改善	教室/実験室等の増改築 実験/実習機材の整備 図書館の整備 × 学生寮等の付帯施設の整備	
		女性/社会的弱者の高等教育就学に関する研究・実態調査・意識調査	× 女性/社会的弱者の高等教育就学に関する研究・実態調査・意識調査 × 女性/社会的弱者の高等教育修了者ロールモデルの活用	
		女性/社会的弱者への就業促進策の導入	× 女性/社会的弱者への入学枠割当制度 (quota system) の導入 × 女性/社会的弱者の入学学力基準の緩和 × 女性/社会的弱者への奨学金の優先割当	
		女性/社会的弱者のニーズに応じた高等教育機関の多様化	× 低コストな教育課程の提供(通信教育、短期課程等) 遠隔地での履修可能な教育課程の提供(遠隔教育等) × ジェンダーに配慮した教育施設の整備・拡充(寮、衛生施設等) × 履修課程の柔軟化(パートタイム課程、短期課程等)	
		女性/社会的弱者の卒業後の就職支援	× より公平で開かれた労働市場の形成 × 女性/社会的弱者への就職情報の優先的な提供	
		初等・中等教育における教育格差の是正	「開発課題に対する効果的アプローチ・基礎教育」参照	
		研究者の育成	大学院課程・研究センターの整備 短期研修の実施(例: 技術指導/セミナー/短期講習/ワークショップ/シンポジウム)の開催、相互交流事業等の実施) 留学プログラムの実施(国外/域内/国内) 研究内容・開発手法の改善	
		施設・設備の改善	研究費機材の整備(実験器具等) 研究施設・設備の整備(ラボラトリー等) × オンラインジャーナルへのアクセスの促進 × 研究施設の国際的共同利用の推進	
		研究成果の発表の機会の確保	国際学会への出席・学術発表 研究成果に関するセミナー/ワークショップの開催 学会設立や紀要発行の推進 × オンラインジャーナル等の活用による発表の促進	
		研究活動の活性化	国内外の大学間ネットワークの形成 共同研究開発機能の計画と開始 研究資金確保のための制度の構築(例: Competitive Fund等) × 研究活動に対するインセンティブ制度の構築(例: 手当等)	
2. 研究機能の強化	中間目標 2-1 研究者の育成及び能力強化	地域開発活動二ニースの把握	地域の特性に配慮した開発課題、研修分野特定のための調査研究	
		地域開発二ニースに沿った教育/研究内容の改善	× カリキュラム開発への地域開発関係者の参画 地域の二ニースに応じた適正技術開発のための研究 地域の二ニースに応じた授業の提供、研修体制の確立	
		地域開発活動への参画及び技術支援や情報提供	× 地域開発活動の実施、地域開発活動への技術指導や相談活動の拡充(Extension&Consultancy Services) × 社会人向け各種公開講座の開設(IT、英語等)	
		産業界への就職や人材二ニースの把握	卒業生の就職状況の調査・分析 産業界の人材二ニースの調査・分析	
		高等教育機関と産業界との連携メカニズムの構築	× 高等教育機関の各種運営・諮問機関への産業界関係者の参画 × 高等教育機関の教育・研究職と産業界との人材交流	
		産業界の二ニースに沿った教育/研究内容の改善	× カリキュラム開発への産業界関係者の参画 × 産学協同研究の実施 × 産業界設置の多様な高等教育機関の認知促進	
		卒業生の就職状況の改善	産業界の協力による就職情報の提供・カウンセリングの実施 在学学生の産業界でのインターンシップの実施 × 産学協同研究への学生の参加 × 高等教育プログラムにおける起業家スキルの育成	
		3-2 産業界との連携強化		
		3-1 地域開発活動の支援		
		3. 社会貢献の促進		

## 高等教育 開発課題体系全体図（その2）

開発戦略目標	中間目標	中間目標のサブ目標	プロジェクト活動の例
4. マネジメントの改善	4-1 法制的・制度的・財政的枠組みの整備	政策フレームワークの構築	国際的な合意・目標、国家の現状、国家開発計画の内容、国民のニーズ、他セクターの動向を踏まえた高等教育政策の策定
	4-2 管理運営機能の強化	高等教育行政の人材育成 高等教育機関の運営管理能力の向上	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 行政職員の人材育成</li> <li>× 大学自治の改善</li> <li>× 定期的な開会の開催等による学内コミュニケーションの向上</li> <li>× 高等教育機関の事業実施要領、計画策定</li> <li>× アカウタビリティの確保</li> <li>× 事務職員の運営能力向上のための研修</li> <li>× 大学内ネットワーク化による情報の共有（例：学内情報システムの導入）</li> <li>× 広報活動の実施と推進</li> </ul>
	4-3 財政の改善	財政の多様化	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 教職員の必要数確保と配置</li> <li>× 教職員の採用方法・割当方法の確立</li> <li>× 資機材 / ラボの管理・運営・保守システムの構築</li> <li>× 所得創出活動の推進（例：コンサルティング業務実施等）</li> <li>× 地域産業 / 企業との連携（委託研究など）の推進</li> <li>× 多様な財源へのアクセスの確保</li> <li>× 私学教育の推進</li> <li>× 受益者負担の推進（学費の徴収等）</li> <li>× 予算配分メカニズムの確立</li> <li>× 監査機能の確立</li> </ul>
	4-4 質の保証 (Quality assurance)	質の保証 (Quality assurance)	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 奨学金・貸付制度の改善</li> <li>× 奨学生の適正な選出</li> <li>× 返済システムの改善</li> <li>× 財源の確保</li> <li>× 評価システムの構築</li> <li>× 適正な評価 / モニタリング手法の開発・改善</li> <li>× 定期的なモニタリング・評価の実施（教育 / 研究プログラムの質、レリabilitas、内部効率性、予算など）</li> <li>× 外部評価の導入</li> <li>× 評価者の適正な選定・訓練</li> <li>× 評価結果のフィードバック・システムの構築</li> </ul>
		認定制度 (Accreditation) の確立・改善	<ul style="list-style-type: none"> <li>× 機関認定制度 (institutional accreditation) の確立</li> <li>× 専門認定 (professional accreditation) の確立</li> </ul>

プロジェクト活動の例：

- JICAの協力事業において比較的事业実績の多い活動
- JICAの協力事業において事業実績のある活動
- JICAの協力事業においてプロジェクトの一要素として入っている活動
- × JICAの協力事業において事業実績のほとんどない活動